



# くまのみずき

平成30年6月29日

NO. 4

校長 原田 和子

茅ヶ崎市立北陽中学校 学校だより

\*\*\*\*\*

## 学校教育目標

- 心身ともに健康な人になろう (体育)
- よく考え、自主的に行動できる人になろう (徳育)
- 確かな学力を身に付けた個性ある人になろう (知育)



## 子どもらの願いよ届け星祭り



### 修学旅行を終えて

6月13日から15日まで、「和 ~Let's Yellow Shine!!~」というスローガンのもと、3年生の修学旅行が行われました。

初日は、茅ヶ崎から東海道線で小田原へ、小田原から新幹線（なんとグリーン車！）で京都へ、京都から近鉄奈良線で奈良へ向かいました。東海道線では、本校の男子生徒から席を譲られた女の方が「うちの息子にも見習わせたい。」と感激なさっていました。



奈良では、東大寺の大仏を見た後、約3時間、班別自主行動。興福寺国宝館、奈良国立博物館、春日大社などを見学しました。私は10年ぶりの奈良でしたが、鹿と外国人観光客の激増ぶりに驚きました！

夜は、ホテル近くの金剛能楽堂で能に関する様々なことを教えていただきました。代表生徒8名は舞台上昇って舞（まい）を、他の生徒も客席で謡（うたい）を体験しました。能で使う豪華な衣装や『船弁慶』の一場面なども見るのができ、貴重な学びの機会となりました。

2日目は、快晴の中、終日、班別自主行動。地下鉄・バス1日乗車券を使って、京都市内を巡りました。私は、来年度の修学旅行で泊まる大津プリンスホテルへ下見に。京都府の府庁所在地である京都と滋賀県の県庁所在地である大津が2駅（10分）しか離れていないことに驚きつつ、シャトルバスで向かうと、そこには屋内に滝の流れる全室レイクビューの豪華な高層ホテルがありました！

3日目は、バスを降りるころには雨も気にならないほどになり（私の晴れ女パワー？）、予定通り南禅寺の三門で集合写真を撮ることもできました。清水ではクラスを超えた3～7人の自由行動グループで見学や買い物をしました。お昼に京都名物の豆腐を堪能してから、帰途につきました。

ちなみに、私の修学旅行の目標は「3年生の名前を覚える」だったのですが、3年生の皆さんの協力のおかげで100人以上の人の名前を覚えることができました。今後、覚えきれなかった3年生や1・2年生の名前も覚えていきたいと思うので、ご協力よろしくお願いします！

\*\*\*\*\*



6月18日に起きた大阪北部地震の影響で、その後出発予定だった市内中学校の修学旅行が、生徒の安全を考え、延期となっています。本校では、地震後、校内に倒れそうな棚や崩れそうなブロック塀などが点検し、安全を確認しました。地震はいつ起きるかわかりません。いざという時のために、しっかりと備えていきたいと思ひます。

# お知らせ

## 新職員の着任

お知らせが大変遅くなりましたが、次の2名の職員が着任しましたので、ご承知おきください。

5月 7日より 大野 愛 教育施設業務員

5月15日より 大井恵美子 ふれあい補助員（I組および通常級生徒の支援を行います。）

## ベルマーク50万点達成

2018年3月、累計点数が50万点を超えたことを受け、ベルマーク教育助成財団から額入りの立派な感謝状をいただきました。これまでご協力いただいた皆様に厚く感謝申し上げます。

## 個別面談

日程は7月11日から18日ですが、この面談に関しては、夏季休業中の実施（家庭訪問を含む）も可能です。期間内で難しい方は、夏季休業中もぜひご利用ください。

## 夜間外出・JKビジネス・喫煙・飲酒・スマホ

県警作成の保護者向けチラシを配付しましたので、ぜひご一読ください。



## <7月の主な予定>

1日(日)	地区総合体育大会(～7月16日)
2日(月)	中央委員会、授業アンケート①
5日(木)	I組茅ヶ崎養護学校見学
6日(金)	I組里山学校、合唱祭実行委員会②
11日(水)	個別面談開始(～7月18日)
12日(木)	I組交流会(文教大)
13日(金)	I組水泳指導
20日(金)	全体集会・大掃除



## <校長先生から贈る詩>

学年	年間テーマ	7月の詩
1年	季節の詩	雲(山村暮鳥)
2年	心の詩	大漁(金子みすず)
3年	人生の詩	山から降りてきた人(原田直友)

## <部活動等の主な記録>

陸上競技部 6月2日・3日 通信陸上湘南地区予選会



男子共通走高跳 第3位 清水優太

女子共通800m 第8位 津藤未夢

女子1年走幅跳 第6位 中村咲良



※この3名に加えて、鈴木蘭丸(男子共通走幅跳)、鈴木輝柊(男子共通110mH)が、県大会に出場します。

## 卓球

6月23日 県中学生学年別卓球大会

II部男子の部 優勝 八幡陽介

